

令和5年大山町議会議員研修報告書

1	研修名	鳥取県町村議会広報研修会	
2	日時	令和5年8月7日(月)	
3	研修地	鳥取県三朝町	
4	研修内容	(内 容)	(場 所)
		議会広報の基本と編集	三朝町 溪泉閣
		'～住民に読まれ、伝わる議会の見える化へ～	
		講師 議会広報サポーター 芳野政明	
5	研修結果 又は概要 (意見・感想)	<p>1, 議会広報の役割と機関としての再確認</p> <p>○「開かれた議会」「住民参加」の”スキル”として「民意の反映と意思決定過程」の可視化</p> <p>○議会の議事を公開し説明責任を果たす 住民、読者との関係性を進める</p> <p>○情報共有から参加・行動を促し、住民の自治意識の醸成へ貢献する</p> <p>2, 議会への参加を高める広報の役割</p> <p>○議会への不信感を取り除き、存在意義や評価を高められるよう役割を果たす</p> <p>①議会活動の「見える化」で関心を喚起する</p> <p>②住民が議会を「自分ゴト」と受け止め、つながりが実感できる議会へ</p> <p>3, 編集活動は目標を持つ</p> <p>○「めざす議会」を実現する広報誌の発行</p>	

<p>5</p>	<p>研修結果 又は概要 (意見・感想)</p>	<p>○住民の関心「テーマを優先掲載」</p> <p>○住民との情報共有へ、各種媒体の活用</p> <p>○編集方針を持ち、ねらいを持った企画編集を実践</p> <p>○編集制作工程を「チーム議会」で確認し、協力を要請</p> <p>○発行後に読者の評価・提案を受け、以降の紙面に反映を</p> <p>4. 伝わる広報へ編集をスキルアップ</p> <p>①読者は”熱意ある読者”ばかりではない</p> <p>②限られたスペースに選択した情報→欲張りは禁物</p> <p>③企画に優先順→強弱とバランス</p> <p>④視覚特性(見やすさ)重視を</p> <p>「読む」情報のみではなく写真、図表、見出しの大きさなど</p> <p>所感</p> <p>○広報の充実は、議会活動の活性化と一体であることを実感した</p> <p>○あくまで、読者目線に立った情報発信と、読んでもらう工夫が大切であり、文字数は極力少なく、写真は多めにという方向性を確認した</p> <p>○発行後の読者の評価・提案(モニター制度等)を受け、以降の紙面に反映することが重要である と思った</p>
----------	----------------------------------	---